



平成 21 年 5 月 13 日

各 位

会社名 オーミケンシ株式会社
代表者名 取締役社長 龍 寶 惟 男
(コード番号 3111 東証・大証第二部)
問合せ先 常務執行役員管理部長 奥 野 良 幸
(TEL 06 - 6205 - 7300)

緊急対策の実施に関するお知らせ

米国の金融危機に端を発した世界的な経済環境悪化の中、国内経済が低迷し需要が急速に減少するなど、当社を巡る経営環境も急激に悪化しております。

このような状況の下、今般、当社におきましては事業の選択と集中の徹底を進め、早期に収益構造改善をはかるため、本日開催した取締役会において、収益悪化事業の見直しと固定費の圧縮を内容とした緊急対策を実施することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

なお、緊急対策と合わせ、レーヨンの基礎・応用研究、開発に経営資源を集中投資し、早期の新素材の市場投入を目指すなど、レーヨン事業の強化を図ります。

記

1. 収益悪化事業の見直し

大垣EP事業所の操業休止

大垣EP事業所で行っておりますプリント基板の製造事業は、大幅な受注量の減少と今後短期間の回復を見込むことが困難であるため、操業を休止することといたします。

飯田工場の操業休止

ニット生地生産工場である飯田工場は、受注単価が大幅下落する等赤字操業の状況にあるため、操業を休止することといたします。なお、今後は一部新鋭機を加古川工場に移設する等、市場のニーズに応じていくこととします。

人材派遣事業からの撤退

人材派遣事業は、今回の不況を背景に派遣先企業における派遣社員の雇い止め等事業環境が大幅に悪化しており、撤退をすることといたします。

以上3事業部門の休止・撤退は今上期中を目処に実施の予定です。

2. 固定費の圧縮

管理職は本給の20%減額を、執行役員・取締役は報酬の25%以上減額を平成21年4月より実施中です。また監査役についても報酬の25%の自主返上を平成21年4月より実施中です。なお、組合員についても本給の10%を目処に減額を予定しております。

3. その他

本緊急対策の労働組合員に関する諸問題については、労働組合と協議を進めて参ります。本緊急対策の実施に伴う特別損失の発生については、判明次第、都度開示いたします。

以 上